



校歌を歌いました・・・

校長 村山 孝

約3年間、新型コロナウイルス感染症の影響で「歌唱」が禁止されていましたが、今年度の始業式と入学式では歌唱することができ、久しぶりに校歌を歌うことができました。

歌唱可能との東京都教育委員会の方針が出されたのが、3月中旬でした。本校では計画的に教育活動実施するため、3月中の歌唱は行わないで、新年度に入ってから歌唱の学習を再開することにいたしました。

新年度になって歌唱の準備を行いました。歌う練習を行うことができない状況で始業式を迎えました。校歌は新生だけでなく、今年度の2年生、3年生、そして多く教職員も、声を出して1度も歌ったことがありません。歌うことができるか、とても心配でした。しかし、昨年度まで、歌唱入りの校歌を聴き、手話で表現したこともあり、始業式や入学式では、私が想像していた以上に生徒の皆さんは声を出して歌うことができていました。その時、歌うことの素晴らしさを改めて感じ、感慨深い気持ちになりました。今年度は、校舎の中で、生徒たちの元気な歌声を聴くことができ、以前の活気が戻ってきそうです。

今回は、本校の校歌を改めて御紹介します。お子様と口ずさんでいただけたら、幸いです。

東京都立田無特別支援学校 校歌

作詞 由利 雪二

作曲 太田 直樹

- | | |
|--|--|
| 1 はるかより 富士のはげまし 朝夕に
うけてのびゆく 若きわれらは
いまこの時を いまこの時を
大切に 大切に 鍛えよう | 3 多摩川の 清き流れ はるかまで
心と心 むすぶわれらは
つづく月日を つづく月日を
大切に 大切に 生きようよ |
| 2 武蔵野の 空の深さに 手をのべて
ゆたかな光 あびるわれらは
今日とあしたを 今日とあしたを
大切に 大切に 学ぼうよ | おお 母なる地 わが母校 |



令和5年度学校経営計画（田無スクールプラン2023）について

4月19日（水）の保護者会に御出席いただき、誠にありがとうございました。保護者会当日、今年度の学校経営計画の概要につきまして、御説明いたしましたが、今回は重要な点について改めてお伝えします。合わせて、学校経営計画の概要版も配布させていただきます。令和5年度の学校経営計画につきましては、学校だよりの中にありますQRコードでご覧いただけますので、御確認ください。

令和5年度の最重点目標

☆「魅力のある学校の推進」

「全ての生徒たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」

- (1) 学校事務業務・校務分掌業務・教育活動の基礎・基本の徹底
- (2) 学習指導要領を踏まえたカリキュラム・マネジメントの推進
- (3) キャリア教育を充実し生徒の「自立と社会参加」のための基礎・基本の定着や基礎学力の定着
- (4) アセスメント等を活用した学習指導や進路指導の充実と進路実現
- (5) 教育環境（学びの場）の整備及び個に応じた教育環境の充実、学校施設等、準備室等の改善・整備（老朽化対策、美化）
- (6) 安心・安全な学校（感染症対策、防災教育、生活指導、健康の保持・増進に向けた指導等）

プランナー1 学習指導の充実

- (1) 生徒の的確な実態の把握（指導教諭、外部専門員の指導・助言）
- (2) 生徒の学びの質を高める授業改善（全教員の1回以上の公開研究授業）
- (3) 「学びに向かう心と体を整える」「障害の重い生徒の自立活動」の研究・研修の充実
- (4) ICTI 機器を活用した分かりやすい指導の推進、情報教育の充実
- (5) 充実した図書館等を活用した読書活動・言語活動の推進

プランナー2 生活指導、安全教育の充実

- (1) 生徒の自立に向けた活動及び行動の充実
- (2) 指導上課題がある生徒への迅速な対応（校内支援委員会、外部専門委員の活用）
- (3) 生徒が集団を意識し、規律正しく行動及び活動できる教育の推進
- (4) 危機管理計画等緊急時マニュアル、BCP の整備と訓練時の活用
- (5) 安心・安全なスクールバスの運行

プランナー3 キャリア教育・職業教育の推進

- (1) 自立と社会参加に必要な力を育む教育を推進
- (2) 生徒の「生きる力」「働く力」「豊かな人間性」を身に付ける教育の推進
- (3) 生徒の「社会性」を育み、「学力」「体力」の向上を目指す教育の推進
- (4) 企業と連携した進路指導の充実（生徒の現場実習、教員・保護者の研修）
- (5) 福祉就労又は企業就労を希望する生徒の就労 100%
- (6) 企業就労率の向上（30%）

プランナー4 学校行事の充実と円滑な実施

- (1) 新型コロナウイルス感染症の状況の十分な把握と、安全な学校行事の実施
- (2) 生徒が主体的・意欲的に活動できる学校行事の推進（儀式的行事、体育祭、文化祭、校外学習、宿泊行事等）
- (3) 生徒の主体的な集団活動の推進

プランナー5 部活動の充実

- (1) 生徒の健康の保持増進、体力の向上
- (2) 生徒の主体性を育成及び、音楽等芸術活動やスポーツの技能の向上

(3) 挨拶を行い、ルールとマナーを守ることができる態度、仲間意識及び集団意識、協調性、思いやる気持ちなどの育成

プランー6 健康の保持・増進に向けた指導の充実

- (1) 教員、保護者、医療（学校医、主治医等）、福祉、地域関係機関との密接な連携
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策及び、コロナ後（with コロナ）の対策の徹底
- (3) 高等部生徒の「性に関する指導」「歯科指導」「肥満指導」等の充実
- (4) 食物アレルギーの対応の強化

プランー7 地域等連携と地域貢献、センター的機能の充実

- (1) 地域のニーズを踏まえた地域理解、地域連携、地域貢献活動の推進（作業学習等）
- (2) 地域の高等学校や中学校との連携・交流
- (3) 地域の高等学校と支援エリアネットワークの構築（高等学校に在籍する発達障害のある生徒への積極的な支援）

プランー8 ライフ・ワーク・バランスの推進・働き方改革

- (1) 教職員のライフ・ワーク・バランス実現にむけた組織的な業務の推進
- (2) 1か月の勤務時間外労働時間、合計45時間以内の実現

プランー9 組織力の向上

- (1) 「チーム田無」としての組織力の向上
- (2) 組織的な業務のシェア化を進めた業務の効率化・合理化の推進
- (3) 「クリーンデスク」の徹底と個人情報紛失事故の未然防止

学校経営計画
QRコード



<生活指導部より>

◆4月5日（水）に職員対象救急救命研修を実施しました

八木純子主任養護教諭と武田愛養護教諭を講師にアレルギー対応訓練、応急手当普及員である鈴木敏成指導教諭を講師に心肺蘇生法（AED）訓練を行いました。どちらもロールプレイング方式をとりながら、実際さながらに取り組みました。安全、安心な学校に向け、もしもの緊急時に迅速な対応を行えるよう備えてまいります。



<支援部より>

◆令和5年度外部専門員について

「外部専門員事業」として、今年度も20名近い外部専門員の方（臨床心理士、臨床発達心理士、言語聴覚士、作業療法士、授業改善、技術指導者等）に来校いただいています。それ

それぞれの専門的な視点で御助言いただき、生徒理解や効果的な授業改善につなげていきます。
外部専門員は校内でネームプレートを着用しています。

◆「学校生活支援シート」（個別の教育支援計画）について

○2、3年生について

2、3年生につきましては、個別面談にて配布いたしました。修正が必要な場合には、専用封筒に入れて再度配布します。1年次に配布しましたファイルに保管をお願いいたします。封筒は1年間使用しますので、学校へ御返却ください。

○1年生について

「学校生活支援シート作成のための調査」に御協力いただき、ありがとうございます。調査を基に作成し、「学校生活支援シート（案）」を5月12日（金）に専用封筒に入れて配布します。内容を御確認の上、間違いが無ければ配布しましたファイルに保管をお願いいたします。修正が必要な場合は、再度配布しますので、修正部分を記入の上、専用封筒に入れて御提出ください。封筒は1年間使用しますので、学校へ御返却ください。

<進路指導部より>

◆保護者向け進路説明会のお知らせ

5月24日（水）午後1時30分から午後3時00分に、保護者向け進路説明会を実施します。本校の進路指導について御説明します。ぜひ御参加ください。進路説明会の詳細については、別途お知らせを配布します。

◆新規開設の事業所について

4月に武蔵野市内で生活介護事業所が開所しました。それぞれの働き方で「働く」ことを大切にされている事業所です。試供品を入れるプラスチック製のミニボトルの1,2cm程度のバリを取る作業（バリが大きいので粗大的な動き）、段ボール回収などの他、余暇活動も実施しています。

(社福)同愛会 ワークセンター福咲く		生活介護	定員	20名	利用者数	14名	来年度 予定	4名
代表者	統括所長	〒180-0001			TEL: 0422-29-3903			
	小池 毅彦	武蔵野市吉祥寺北町 2-6-13			FAX: 0422-29-3904			
実習 担当	通所部門	見学	応相談		他市受入	応相談		
	春日 正則	任意実習	応相談					
作業 内容	AM: 軽作業（プラスチックボトルのバリ取り、段ボール回収など）、PM: 軽作業もしくは余暇活動（音楽、運動など）のどちらかを本人が選択する							

※3年生の実習受け入れは7月から可能です。2年生に関しては、2学期から実習受け入れになります。

見学の希望は、直接事業所へ御連絡をしてください。その際学校へも見学に行く旨を御連絡ください。